

バットマン、リターン

6月23日に、下田海中水族館の木下さんから連絡をいただき、川奈の定置網に入ったホシエイの奇形個体が死んでしまったので届けてくれるとのことでした。網に入ったのもこの日とのもので、見てみると写真1のように何やら怪しげな形をしています。3～4年前にこのような形のものが3個体淡島水族館に持ち込まれ、バットマンのような形だと人気を博しているとのことでした。

ホシエイは伊豆ではあまり見かけませんが、日本産魚類検索（東海大学出版会）によれば本州北部から北海道に分布するそれほど珍しくないエイのようです。しかし、この形のものをホシエイと断定もできず、淡島水族館の時に査定した神奈川県立生命の星・地球博物館の瀬能先生に写真を見ていただいたところ、背面に白斑があることなどから、確かにホシエイだとのことでした。なぜこのような形になったのか分かりませんが、本当にバットマンを連想させる形をしています。全長は50cmで、体重は794gありました。

貴重なサンプルや情報をいただいた下田海中水族館や川奈定置網の方々、本当にありがとうございました。この貴重な標本は神奈川県立生命の星・地球博物館で保存されることになりました。今後とも皆様の貴重な情報をお待ちしています。



写真1 形態が変異したホシエイ

(御宿昭彦)